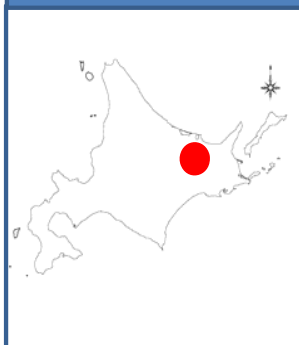
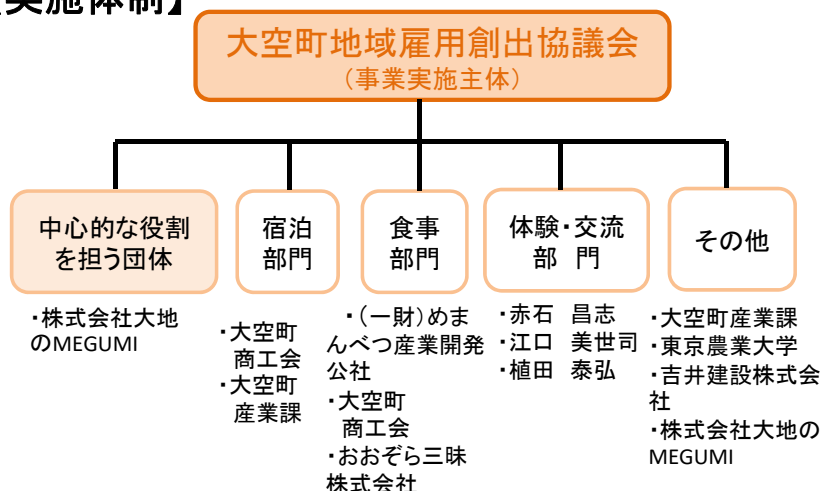


- 地域課題である高齢化と後継者不足により圃場面積の増加が原因で労働環境の悪化、冬期の就業場所の減少により労働力流出が懸念されている。地域課題を農泊ビジネスモデルにより継続した解決を進めていく。
- 今後は、地域魅力を外国人観光客及び都市住民に周知し、地域の伝統的な生活体験や地域食材の提供、宿泊先として活用し、大空町の人々との交流をとおして地域農産物およびその加工品の消費拡大を狙う。

北海道大空町



【実施体制】



【採 択 年 度】
平成30年度

【事業実施期間】
平成30～31年度

【特徴的な取組】

- 新規ビジネスモデルの構築(地域内労働力活用モデル事業)
- 農産物加工品等の商品開発、販路開拓、情報発信(プロモーションと販売チャネルの多様化)
- マーケティング(地域資源の磨き上げと商品力の向上)



農業体験(ジャガイモ掘り)



「食」を通して農産物の差別化

【取組内容】

- 新規ビジネスモデルの構築(地域内労働力活用モデル事業)**
→ 地域内労働力が他地域に流出しているため、新しいビジネスモデルにより雇用の場と収益性を向上させる取組。
- 農産物加工品等の商品開発、販路開拓、情報発信(プロモーションと販売チャネルの多様化)**
→ 地域資源を活用した商品開発(農産物加工品、未利用資源の商品化)の販路開拓する取組
- マーケティング(地域資源の磨き上げと商品力の向上)**
→ 新規ビジネスモデル及び新商品開発にマーケティングを活用することで消費者意見を反映することが可能となる。ニーズのあるコンテンツと商品開発へ発展させる取組



雪中ワカサギ釣り



芝桜まつり



農業体験

インバウンド対応状況 (青：対応)

Wi-Fi	洋式トイレ	キャッシュレス	外国語HP	外国語案内表示	外国語ネット予約



農業体験



メルヘンヶ丘(道の駅)